

第47回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」-会場C-

会期：2024年11月28日(金)

会場：会場C ビジョンセンター新橋(1602号室) 及び オンライン(Zoom C)

プログラム：○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション 番号	発表 開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
C1:小型風車 座長:原 豊(鳥取大学)、副座長:涌井 徹也(大阪公立大学)					
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
C1- 1	9:15	C000040	大きく円弧状に前進・後退スweepさせた小形水平軸風車用ブレードの予備的研究(その3:ストロボライト撮影によるブレード先端部の変形撮影実験)	○川原 拓真2 柳 尊心2 中村 光輝2 谷野 忠和1 青野 雄太1 中武 靖仁1	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科
C1- 2	9:30	C000034	大きく円弧状に前進・後退スweepさせた小形水平軸風車用ブレードの研究(剛性の異なるブレードの変形および出力性能の比較)	○柳 尊心2 川原 拓真2 菅原 陽葉2 谷野 忠和1 青野 雄太1 中武 靖仁1	1. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 2. 久留米工業高等専門学校 専攻科
C1- 3	9:45	C000091	Development of a Hardware-in-the-Loop Simulator for a Variable-Speed Pitch-Regulated Shrouded Wind Turbine	○Hongzhong Zhu1 Koichi Watanabe1 Changhong Hui1 Takanori Uchida1	1. Kyushu University
C1- 4	10:00	C000031	ウィングレットの向きが揚力型垂直軸風車の性能に与える影響	○本田 伊吹1 宮國 健司3 谷野 忠和2	1. 北九州市立大学大学院 博士前期課程 環境工学専攻機械システムコース 2. 久留米工業高等専門学校 機械工学科 3. 北九州市立大学 国際環境工学部 機械システム工学科
C1- 5	10:15	C000033	YouTubeで1kW級風車の製作に挑戦!「風車づくり工房」	○飛永 育男1	1. 合同会社風力発電機研究所
休憩(10:30~10:45)					
C2:洋上風力 I 座長:中條 俊樹(海上技術安全研究所)、副座長:山野井 毅(ユースエナジー)					
C2- 1	10:45	C000075	損傷等価波高と海流速を考慮した浮体式洋上風力発電設備の疲労損傷度の評価手法の提案	○山口 洸1 佐藤 卓馬1 永井 卓磨1 石原 孟2	1. 東京ガス株式会社 2. 東京大学
C2- 2	11:00	C000077	水深15~50mにおける15MW級洋上風車着床式支持構造物の地震時動的挙動評価	○梁 靖怡1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 江尻 知幸3 嶋村 洋介1	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHIベスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社
C2- 3	11:15	C000053	非液化化地盤におけるモノパイルの3次元FEM解析と動的遠心力荷試験による検証	○河本 悠歩1 古島 優希1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 建築総本部 原子力・火力本部 計画部 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C2- 4	11:30	C000085	日本国内外基準による地盤定数設定手法の整理とその洋上着床式風車支持構造物への影響	○張 楚1 加藤 弘之1 大石 祐太2 川上 裕子2 シャフィ エスエム2	1. 株式会社JERA 2. Arup
C2- 5	11:45	C000097	3次元FEM解析による砂地盤中のモノパイル式基礎の繰返し累積変形の予測	○石井 やよい1 嶋田 健司1 石原 孟2	1. 清水建設株式会社 技術研究所 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C2- 6	12:00	C000103	洋上風車用タワー製造時における板継ぎ溶接部の非破壊検査自動化技術について	○佐藤 悠樹1 中本 啓介1 内村 直弘1	1. 株式会社駒井ハルテック
C2- 7	12:15	C000081	告示波の規定減衰と風車支持物の構造減衰の違いが応答のばらつきに与える影響	○倉田 悠暉1 梁 靖怡1 嶋村 洋介1 中村 昭裕2 佐藤 憲次2 入江 敬3 竹山 雄一郎3	1. 株式会社構造計画研究所 2. MHIベスタスジャパン株式会社 3. 日鉄エンジニアリング株式会社
昼食(12:30~13:15)					

C3: 気象・海象 I 座長: 嶋田 進(産業技術総合研究所)、副座長: 今村 博(WINC)					
C3-1	13:15	C000079	数値シミュレーションによる陸風に対して形成される沿岸海域での内部境界層の再現性	○糸島 裕樹1 高桑 晋1 藤川 凜太郎1 小長谷 瑞木2,4 内田 孝紀3 大澤 輝夫2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 神戸大学 3. 九州大学 4. レラテック株式会社
C3-2	13:30	C000099	メソスケールモデルとベストトラックデータを用いた極値波高の予測に関する研究	石原 孟2 福島 雅人2 ○大森 政則1 荒川 洋1	1. 株式会社水域ネットワーク 2. 東京大学大学院 工学系研究科
C3-3	13:45	C000012	LFM-GPVとMSM-GPVの風速プロファイルの精度評価	○見崎 豪之1,2 大澤 輝夫2 小長谷 瑞木1,2,3 吉岡 大秋1	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科 3. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
C3-4	14:00	C000057	風況マップ作成におけるWRF PBLスキームの比較検討	○赤井 玲那1 大澤 輝夫1 小長谷 瑞木1,2 見崎 豪之1,2 神谷 明住香3 渡邊 茂3 町田 駿一3 内山 将吾1,4 高桑 晋5	1. 神戸大学大学院 海事科学研究科 2. レラテック株式会社 3. 一般財団法人日本気象協会 4. RWE合同会社 5. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社
C3-5	14:15	C000066	数値シミュレーションを用いた風況観測値補完に関する検証	○長谷川 聖矢1 高桑 晋1 大澤 輝夫2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 神戸大学大学院 海事科学研究科
C3-6	14:30	C000024	Evaluation of Profiling LiDAR-based Wind Field Measurements using Large Eddy Simulation ★	○Ramarajan Jegannathan1 Jay Prakash Goit1 Atsushi Yamaguchi2	1. Department of Mechanical Engineering, Faculty of Engineering, Kindai University, Japan 2. Construction and Environmental Engineering, Faculty of Engineering, Ashikaga University, Japan
C3-7	14:45	C000093	風波砕波によって発生する海水飛沫の推定モデル	○草場 浩平1,3 杉原 裕司2 趙 先斑3	1. 日本工営株式会社 2. 九州大学大学院 総合理工学研究院 3. 九州大学大学院 総合理工学府
C3-8	15:00	C000038	水槽実験による分布型音響センシングを用いた海象状態モニタリングの検証 ★	○矢島 義之1 美島 咲子1 砺波 紀之1 樋野 智之1 相部 修吾1 才川 純一朗1 水口 弘司1	1. 日本電気株式会社
休憩(15:15~15:30)					
C4: 洋上風力 II 座長: 今村 博(WINC)、副座長: 久保田 健(弘前大学)					
C4- 1	15:30	C000114	浮体式洋上風車の連成応答解析手法の開発 その2: 弾性相似模型を用いた水槽実験による風車タワーとセミサブ型浮体の2次波力応答特性評価	○仲村 岳1 渡邊 和1 薬科 正彦1 谷山 賢浩1 高岡 蘭子2 鈴木 英之2	1. 東芝エネルギーシステムズ株式会社 2. 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻
C4- 2	15:45	C000106	浮体式洋上風力発電の洋上施工における船舶仕様差異の影響評価	○丸宮 佳季1 和田 良太1 吉本 治樹2	1. 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 海洋技術環境学専攻 2. ジャパン マリンユナイテッド株式会社
C4- 3	16:00	C000125	着床式洋上風力発電所建設における気象・海象リスクを考慮した複数船舶運用モデルの開発	○野呂 健人1 本田 明弘2 久保田 健3	1. 弘前大学大学院 2. 青森公立大学 / 弘前大学 3. 弘前大学 地域戦略研究所
C4- 4	16:15	C000115	海潮流による半没水円柱の非線形流体力の数値解析	○大島 弘雅1 菊地 由佳1 石原 孟1	1. 東京大学 工学系研究科
C4- 5	16:30	C000064	鋼管いかだ型浮体式洋上風力の特徴 ★	○川上 悟1	1. 個人会員
C4- 6	16:45	C000131	自由航行型洋上風力発電システム ★	○上野 康男1	1. 個人会員
C4- 7	17:00	C000008	風力、太陽光、揚水発電を統合した経済的な洋上発電システムの提案	○三好 一賢1	1. 株式会社富士システム研究所
C4- 8	17:15	C000019	アレイケーブル配置の最適化モデルの提案その1 (感度分析による実務利用の可能性評価)	○千原 美季1 佐藤 勝弘1 麻生 裕司1 中尾 徹1	1. 国際気象海洋株式会社